



「バレエ・アステラス 2017」より ©瀬戸秀美

新国立劇場は2018年7月28日(土)、「バレエ・アステラス2018」を実施いたします。

「バレエ・アステラス」は海外で活躍する若手日本人ダンサーを応援したいという願いを込めて2009年より開催されています。9回目となる今回は、特別ゲストとして英国ロイヤル・バレエプリンシパルの高田茜と平野亮一、公募により選ばれた世界各国で活躍する7組のダンサーが出演します。また、新国立劇場バレエ団のプリンシパル1組も登場、さらに、ミラノ・スカラ座バレエアカデミー生、新国立劇場バレエ研修所の若き精鋭たちも参加して、古典からコンテンポラリーまで、多彩なプログラムをお届けいたします。

バレエ・アステラス委員 (※五十音順) : 安達 悦子 (東京シティ・バレエ団理事長・芸術監督)
岡本佳津子 (井上バレエ団理事長)
小山 久美 (スターダンサーズ・バレエ団代表・総監督)
小林 紀子 (小林紀子バレエ・シアター芸術監督)
牧 阿佐美 (新国立劇場バレエ研修所長)
三谷 恭三 (牧阿佐美バレエ団総監督)

■写真・資料のご請求、ご取材のお問い合わせ

新国立劇場 広報室 広報第一係 清水 千奈美

Tel: 03-5352-5781 / Fax: 03-5352-5784 Email: press@nntt.jac.go.jp

■新国立劇場 「バレエ・アステラス 2018」ホームページ

http://www.nntt.jac.go.jp/ballet/performance/28_012363.html

公演概要

指揮：ポール・マーフィー
管弦楽：東京オーケストラ MIRAI



会場：新国立劇場 オペラパレス

日程：2018年7月28日（土） 15:00 ※託児サービス利用可
※予定上演時間：約2時間30分（休憩含む）
※上演時間は変更になる場合があります。
※開場は開演の45分前です。開演後のご入場は制限させていただく場合がございます。

料金：S席 6,480円 A席 5,400円 B席 4,320円 学生席 2,160円 Z席 1,620円
※会員割引を含め、各種割引はございません。
※壁際、手摺近く、バルコニー、上層階の一部のお席で舞台が見えにくい場合がございます。
また1階席前方のお席ではダンサーの足元などが見えにくい場合がございます。
※4歳未満のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。お子様も1人1枚チケットをお求めください。
※車椅子をご利用のお客様はボックスオフィスまでお問い合わせください。
※公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。
※やむをえない事情により出演者等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

《学生席》

- ・学生対象（カルチャースクールなど、法令に基づかない教育施設に在籍している方は除きます）
- ・限定70席（4階のご案内となります）
- ・新国立劇場ボックスオフィス（窓口・電話）にて取扱い。
- ・要学生証または年齢を確認できるもの。

※お申込みの際、学生席ご利用の旨をお知らせください。

※アトレ会員先行販売期間中は、アトレ会員ご本人様が学生の場合のみご購入いただけます。
会員以外の学生・生徒の場合は、一般発売日からご購入可能です。

《Z席》

※Z席は舞台のほとんどが見えないお席です。予めご了承ください。

※公演当日朝10:00から新国立劇場ボックスオフィス窓口のみで販売いたします。

1人1枚、電話予約はできません。

チケット：新国立劇場ボックスオフィス／Webボックスオフィス

03 - 5352 - 9999／<http://pia.jp/nntt/>

チケットぴあ【Pコード：486-567】

0570 - 02 - 9999／<http://pia.jp/t>

前売開始：アトレ会員先行販売期間 2018年5月29日（火）10:00～6月4日（月）
一般発売日 2018年6月6日（水）10:00～

出演者・演目


海外で活躍する日本人バレエダンサー

特別ゲスト

高田 茜 & 平野亮一 (英国ロイヤル・バレエ) 

演目未定


公募により選ばれたダンサー(五十音順)

相澤優美 (ジュネーヴ大劇場バレエ団) with ヴラディミール・イポリトフ (ジュネーヴ・ダンス・イベント) 


『End of Eternity』 振付：S. リヴァ

アクリ瑠嘉 with マヤラ・マグリ (英国ロイヤル・バレエ) 


『ロメオとジュリエット』より バルコニーのパ・ド・ドウ 振付：K.マクミラン

伊勢田由香 (ペンシルベニアバレエ) with エドガー・チャン (フリー/元バレエカルメン・ロッチェ) 


『海賊』より 寝室のパ・ド・ドウ 振付：A. コレーラ

小笠原由紀 with ルスラン・サブデノフ (トゥールーズ・キャピトル・バレエ団) 


『ノクターン』 振付：A. ミロシニシェンコ

千野円句 with スタニスラヴァ・ポストノーヴァ (ボリショイ劇場バレエ) 

『ジゼル』第2幕より パ・ド・ドウ 振付：J. コラーリ/J. ペロー/M. プティパ


水谷実喜 with ツーチャオ・チョウ (バーミンガム・ロイヤル・バレエ) 

『サタネラ』のパ・ド・ドウ 振付：M. プティパ

宮田彩未 with ジョセフ・テイラー (ノーザン・バレエ) 

『夏の夜の夢』第2幕より パ・ド・ドウ 振付：D. ニクソン

新国立劇場バレエ団

米沢 唯 & 奥村康祐 

『チャイコフスキー・パ・ド・ドウ』 振付：G. バランシン

ミラノ・スカラ座バレエ・アカデミー生

『エスメラルダ』より ヴァリエーション 原振付：M. プティパ

『ジムノペディ』 振付：R. プティ ピアノ演奏：マルコ・パデルニ

新国立劇場バレエ研修所

『シンフォニエッタ』 振付：牧 阿佐美

※都合により、内容等変更になる場合がございます。ご了承ください。

※一部演目では録音音源を使用します。

プロフィール

高田 茜 (英国ロイヤル・バレエ)

TAKADA Akane



高橋洋美バレエスタジオにてバレエを始め、その後ボリショイバレエ学校に入学。2008年のローザンヌ国際バレエコンクールでオーディエンス賞および英国ロイヤル・バレエでの研修賞を受賞し、09年アーティストとして同バレエ団に入団。10年ファースト・アーティスト、11年ソリスト、14年ファースト・ソリストと昇格し、16年にプリンシパルとなる。主なレパートリーは、『白鳥の湖』オデット／オディール、『ジゼル』『眠れる森の美女』オーロラ姫、『くるみ割り人形』金平糖の精、『オネーギン』オルガなど多数。

平野亮一 (英国ロイヤル・バレエ)

HIRANO Ryoichi



大阪府生まれ。平野節子バレエスクールにてバレエを始める。2001年のローザンヌ国際バレエコンクールで金賞および英国ロイヤル・バレエでの研修賞を受賞し、同バレエ団に入団。02年アーティスト、2007年ファースト・アーティスト、08年ソリスト、12年ファースト・ソリストと昇格し、16年にプリンシパルとなる。主なレパートリーは、『ジゼル』アルブレヒト、『眠れる森の美女』王子、『冬物語』リオンティーズ／ポリクシニーズ、『ドン・キホーテ』エスパーダ／ガマーシュ、『ロメオとジュリエット』ティボルト／パリス、『オネーギン』グレーミン公爵、『ライモンダ』ジャン・ド・ブリエンヌなど多数。

相澤優美 (ジュネーヴ大劇場バレエ団)

AIZAWA Yumi



長野県出身。白鳥バレエ学園で学び、14歳でドイツのハンブルク・バレエ学校に入学。在学中、『白鳥の湖』などのハンブルク・バレエ団の公演に出演した。その後20歳でシャルル・ジユド率いるボルドー・オペラ座バレエ団に入団し、2009年の『ロメオとジュリエット』公演でジュリエットに抜擢され公演後ソリストに昇格。12年にはファースト・ソリストに昇格した。『眠れる森の美女』、『コッペリア』、『くるみ割り人形』などでも主役を務めた。14年にジュネーヴ大劇場バレエ団に入団し、現在はネオクラシック、コンテンポラリー作品を中心に踊っている。また、ドイツやイタリアでのガラ公演にも招待され出演した。

ヴラディミール・イポリトフ (ジュネーヴ大劇場バレエ団)

Vladimir IPPOLITOV



ロシア、ペルミ出身。ロシア国立ペルミバレエ学校で学び、その後サンクトペテルブルクのワガノフ記念ロシア・バレエ・アカデミーに入学。卒業後、マリインスキー劇場バレエに入団。2007年ボルドー・オペラ座バレエ団に移籍し、『くるみ割り人形』や『コッペリア』、『ロメオとジュリエット』などの主役を踊るとともに、イリ・キリアン、ウィリアム・フォーサイスなどのコンテンポラリー作品も踊る。11年に、ジュネーヴ大劇場バレエ団に入団して以来、ネオクラシック、コンテンポラリー作品を中心に様々な振付家の新作作りに参加する。その間、ツアー先の南アフリカ共和国や中国などでワークショップを担当し教える。現在、フリーランスで公演活動をする傍ら、ジュネーヴ・ダンス・イベントを立ち上げ、企画や振付などで活躍している。

アクリ瑠嘉 (英国ロイヤル・バレエ)

ACRI Luca



アクリ堀本バレエアカデミーで学ぶ。2008年全日本バレエコンクール第2位、北京国際バレエコンクール第3位。09年NBA全国バレエコンクール第1位、ミラノ・スカラ座バレエ・アカデミースカラシップ賞受賞。全国ジュニアバレエコンクールジャパングランプリ第1位、英国ロイヤル・バレエ・スクールスカラシップ賞受賞。こうべ全国洋舞コンクール第1位。10年ローザンヌ国際バレエコンクールでファイナリストとなり、その後ロイヤル・バレエ・スクールのアップスクールに入学。13年英国ロイヤル・バレエ入団。14年にファースト・アーティスト、15年にソリストに昇格。レパートリーには、ライト『くるみ割り人形』ハンス・ピーター／くるみ割り人形、マクミラン『ロメオとジュリエット』マキューシオ、アシュトン『ラ・フィユ・マル・ガルデ』アラン、『眠れる森の美女』ブルーバードなどがある。

マヤラ・マグリ (英国ロイヤル・バレエ)

Mayara MAGRI



ブラジル、リオ・デ・ジャネイロ出身。2011年ローザンヌ国際バレエコンクールにてグランプリおよびオーディエンス賞を受賞。同年ユース・アメリカ・グランプリ シニアの部にてグランプリ、ロイヤル・バレエ・スクールスカラシップ賞を受賞し、ロイヤル・バレエ・スクールに入学。12年英国ロイヤル・バレエ入団。15年にファースト・アーティスト、16年にソリストに昇格。レパートリーには、アシュトン『二羽の鳩』ジプシー・ガール、『眠れる森の美女』元気の精／鷹揚の精、『ドン・キホーテ』メルセデスなど多数。

伊勢田由香 (ペンシルベニアバレエ)

ISEDA Yuka



慶応義塾大学仏文科卒。ドレスデン国立歌劇場バレエ団、オランダ国立バレエ団、ノルウェー国立バレエ団、オクラホマ州タルサバレエ団等で踊る。スペインのバレエカルメン・ロッチェでは、プリンシパルとして多くの作品に出演。2012年、バルセロナ・バレエ団(旧コレラ・バレエ)とソリスト契約。同団のアメリカツアーにおいて、監督兼プリンシパルダンサーのアンヘル・コレラと『白鳥の湖』で主演を務める。16年、ペンシルベニアバレエ入団。クラシックからコンテンポラリーまで、すべてのプログラムにおいて主要な役を踊る。来季よりソリストに昇格することが決定している。

エドガー・チャン (元バレエカルメン・ロッチェ)

Edgar CHAN



香港生まれ。王仁曼バレエ学校でバレエを始める。国内外のコンクールで数々の賞を受賞し、奨学金を得て2004年ニュージーランドバレエ学校サマーコース、05年～07年イングリッシュ・ナショナル・バレエ・スクールに留学。卒業後、スペインのバレエカルメン・ロッチェでプリンシパルとして活躍。現在は香港を拠点にフリーランスダンサーとして、バレエ、ジャズ、コンテンポラリーなど多くのジャンルの舞台や映像作品に出演している。

小笠原由紀 (トゥールーズ・キャピトル・バレエ団)

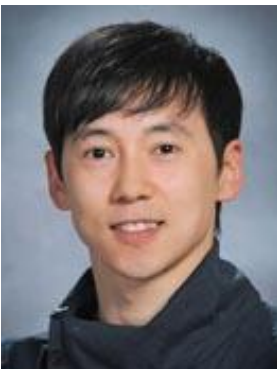
OGASAWARA Yuki



東京都出身。東京バレエ学校にてバレエを始める。2006年からワシントンD.C.にあるキーロフ・アカデミー・オブ・バレエに留学。08年にはユース・アメリカ・グランプリで第2位受賞、ワールド・バレエ・コンペティションオランダで銀賞受賞。09年のユース・アメリカ・グランプリでドレスデン国立歌劇場と契約を結ぶ。同バレエ団に在籍中、ウィリアム・フォーサイス、シンシア・ハーベイ、デービッド・ドーンソンに直接指導を受ける。14年コリフェに昇格。18年からフランス、トゥールーズ・キャピトル・バレエ団に移籍。「バレエ・アステラス」では13年に『海賊』よりパ・ド・ドゥを踊っている。

ルスラン・サブデノフ (トゥールーズ・キャピトル・バレエ団)

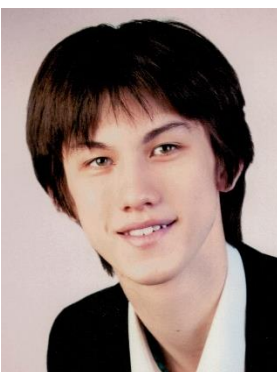
Ruslan SAVDENOV



カザフスタン生まれ。ロシア・カザン国立音楽学校およびカザフスタン国立アルマティ舞踊学校で学ぶ。アバイ記念カザフ国立オペラ・バレエ劇場、タタールスタン国立ロシアカザン歌劇場、ロシア国立チャイコフスキー記念ペルミ・バレエなどを経て、現在はトゥールーズ・キャピトル・バレエ団ソリスト。2002年からヌレエフ記念クラシック・バレエ・フェスティバルに継続して参加している。レパートリーには、アシュトン『スケートを踊る人々』、バランシン『Kammermusik No. 2』『タランテラ』『チャイコフスキー・パ・ド・ドゥ』『ラ・バヤデル』ソロル／黄金の神像、マクミラン『ロメオとジュリエット』ロメオ、『ジゼル』アルブレヒト、プティパ『眠れる森の美女』デジレ王子、『海賊』コンラッド／アリ、『ドン・キホーテ』バジルなどがある。タタールスタン共和国を代表するダンサーとして、数多くの名誉ある賞を受賞するほか、ロシアやカザフスタン共和国国内のコンクールでも輝かしい成績を収めている。

千野円句 (ボリショイ劇場バレエ)

CHINO Marc



1999年モスクワ生まれ。日本で過ごした3年間、祖母の主宰する谷口バレエ研究所でバレエを学ぶ。09年ボリショイバレエ学校に入学し、ワレリー・アニシモフに師事する。在学中には『眠れる森の美女』のパ・ド・ドゥや『レ・シルフィード』をはじめとする幅広いレパートリーを踊り、ギリシャとイタリアでの海外ツアーにも参加した。17年ボリショイ劇場バレエに入団、アレクサンドル・ヴェトロフの指導を受ける。レパートリーには、ランダー『エチュード』、『ジゼル』ペザント、『ラ・バヤデル』黄金の神像などがある。16年アラベスク (ペルミ国際バレエコンクールアラベスク) ジュニア部門 第1位、ソチ国際バレエコンクール ジュニア部門 第1位、ワガノワ・バレエ国際バレエコンクール第2位、シベリアグランプリ国際コンクール ジュニア・ソロ部門 第1位、17年モスクワ国際バレエコンクール ジュニア・ソロ部門 第1位。

スタニスラヴァ・ポストノーヴァ (ボリショイ劇場バレエ)

Stanislava POSTNOVA



モスクワ生まれ。2017年ボリショイバレエ学校を卒業後、ボリショイ劇場バレエ入団。アカデミー在籍中からボリショイ劇場の公演に参加し、2010年、2015年にはV.ワイノーネン版『くるみ割り人形』にてコロビーヌ役で出演。そのほか、パ・ド・トロワ、ロシアの踊り、中国の踊り、情景と雪片のワルツも踊る。『眠れる森の美女』ではリラの精、優しさの精、『ドン・キホーテ』ではキトリ、『海賊』ではグルナーラのヴァリエーション、『チャイコフスキー・パ・ド・ドゥ』のヴァリエーションなど数多くのレパートリーを持つ。

水谷実喜 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ)

MIZUTANI Miki



©Andrew Ross

3歳でモダンバレエを始め、10歳よりアクリ堀本バレエアカデミーに所属。2009年ローザンヌ国際バレエコンクールのスカラシップを受け、イングリッシュ・ナショナル・バレエ・スクールに入学。2012年に卒業後、バーミンガム・ロイヤル・バレエに入団。17年にソリストに昇格。主演作品には、アシュトン『シンデレラ』、ビントレー『アラジン』『パゴダの王子』『シルヴィア』、ライト『コッペリア』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』などがある。

ツーチャオ・チョウ (バーミンガム・ロイヤル・バレエ)

Tzu-Chao CHOU



2004年オーストラリア・バレエスクールを首席で卒業し、05年オーストラリア・バレエに入団。ファースト・ソリストとして活躍後、11年にソリストとしてバーミンガム・ロイヤル・バレエに入団。16年プリンシパルに昇格。レパートリーには『ラ・フィユ・マル・ガルデ』アラン、ビントレー『アラジン』ランプの精ジーン、『パゴダの王子』東の王/道化、マクミラン『ロメオとジュリエット』マキューシオ、ライト『くるみ割り人形』王子、『コッペリア』のフランツなど多数。コンクールでは03年第9回アジア・パシフィック国際バレエコンクールで優勝。また09年にイングリッシュ・ナショナル・バレエとニューヨークのfall for dance festivalでゲストとして『薔薇の精』を踊った。

宮田彩未 (ノーザン・バレエ)

MIYATA Ayami



©Lisa Stonehouse

6歳より淳バレエ学園でバレエを始める。今井淳子、山崎敬子に師事。モナコ王立プリンセスグレース・ダンス・アカデミーに留学後、イギリスのノーザン・バレエに入団。その後バレエ・アイルランド、シンガポール・ダンス・シアターで様々なソリストの役柄を踊る。2014年よりノーザン・バレエに再入団し、ソリストとして活躍中。主な主演作品にD.ニクソン『くるみ割り人形』金平糖の精、『白鳥の湖』オデット/オディーリア、『美女と野獣』ベル、『人魚姫』などがある。また17年10月ロイヤル・オペラ・ハウスで行われたケネス・マクミラン記念公演では『グロリア』のパ・ド・カトルを踊った。18年よりファースト・ソリストに昇格。

ジョセフ・テイラー (ノーザン・バレエ)

Joseph TAYLOR



©Lisa Stonehouse

イギリス、スケグネス生まれ。バーミンガム・ロイヤル・バレエ附属校のエルムハーストにてバレエを始め、在学中に「最も才能あるダンサー」に選ばれる。2012年ノーザン・バレエに入団後、多数の作品で主役を踊り、18年よりファースト・ソリストに昇格。主な作品にニクソン『白鳥の湖』王子、『華麗なるギャツビー』『クレオパトラ』『くるみ割り人形』王子、ジャン・クリストフ・マイヨー『ロメオとジュリエット』、キャシー・マーston『ジェーン・エアー』よりロチェスター、マクミラン『コンチェルト』『グロリア』等がある。最近ではニクソン振付の『人魚姫』でオリジナルキャストとして王子を踊り、来年世界初上演となるキャシー・マーstonの『ヴィクトリア女王』ではアルベルト王子役のオリジナルキャストに抜擢された。

米沢 唯 (新国立劇場バレエ団)

YONEZAWA Yui



新国立劇場バレエ団プリンシパル。愛知県出身。塚本洋子バレエスタジオで学ぶ。国内国外の数多くのコンクールに入賞し、2006年に渡米しサンノゼバレエ団に入団。10年にソリストとして新国立劇場バレエ団に入団した。ビントレー『パゴダの王子』で初主役を務め、『白鳥の湖』『くるみ割り人形』『ドン・キホーテ』『ジゼル』『火の鳥』ほか数々の作品で主役を踊っている。13年プリンシパルに昇格。全国舞踊コンクールジュニアの部第1位、ヴァルナ国際バレエコンクールジュニアの部第1位、05年世界バレエ&モダンダンスコンクール第3位、06年USA ジャクソン国際バレエコンクール・シニアの部第3位など国内外のコンクールでの受賞歴も多い。14年中川鋭之助賞受賞。17年芸術選奨文部科学大臣新人賞。

奥村 康祐 (新国立劇場バレエ団)

OKUMURA Kosuke



新国立劇場バレエ団プリンシパル。大阪府出身。地主薫に師事。2003年、地主薫バレエ団に入団。07年全日本バレエコンクールシニア部門第1位、09年モスクワ国際バレエコンクールシニア部門銀賞、10年USA ジャクソン国際バレエコンクールシニア部門銀賞、10年文化庁芸術祭新人賞、12年大阪文化祭賞奨励賞受賞。12年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団。13年『ドン・キホーテ』で主役デビューを果たした。『白鳥の湖』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』『パゴダの王子』『アラジン』などで主役を踊っている。14年舞踊批評家協会新人賞、16年中川鋭之助賞を受賞。14年ファースト・ソリスト、16年よりプリンシパルに昇格。

ミラノ・スカラ座バレエ・アカデミー

La Scala Theatre Ballet School



舞台芸術のあらゆるプロフェッショナルを養成する世界的名門ミラノ・スカラ座アカデミー舞踊部門の中核を成す。フレデリック・オリヴィエリが監督を、マウリッツィオ・ヴァナーディアが副校長を務め、11歳から18歳までの8年制のカリキュラムによって世界中で活躍するバレエダンサーを輩出している。ジョン・クリフォード、シンシア・ハーヴェイ、アクラム・カーン、モニク・ルディエールといった国際的に活躍する著名な振付家やダンサーとのセッションやマスタークラスが行われ、生徒たちは最先端の指導を受ける機会に恵まれている。また近年はコンテポラリー作品の解釈を深めるカリキュラムを重視し、ジョージ・バランシン、ホセ・リモン、モーリス・ベジャール、ローラン・プティといった20世紀を代表する振付家や、マッツ・エック、ウィリアム・フォーサイス、アンジュラン・プレルジョカージュなど現代の振付家の作品も学んでいる。

新国立劇場バレエ研修所

NNT Ballet School



©瀬戸秀美

新国立劇場バレエ研修所は、2001年4月に開所した、日本で初めての劇場附属の国立バレエ研修機関。

プロのダンサーとして必要な技術を磨くだけではなく、さまざまな知識や教養を身に付けるための研修を行っている。

修了生は現在、新国立劇場バレエ団をはじめとする国内外のバレエ団で主役をつとめるなど、飛躍を遂げている。

指揮：ポール・マーフィー

Paul MURPHY



バーミンガム・ロイヤル・バレエとそのオーケストラ、ロイヤル・バレエ・シンフォニアの首席指揮者。ロンドンの英国ロイヤル・バレエで定期的にゲスト指揮者を務めている。その他、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、ハレ管弦楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、BBC ナショナル・ウェールズ管弦楽団、ニュー・クイーンズ・ホール管弦楽団、BBC コンサート・オーケストラ、オペラ・ノース管弦楽団、バーミンガム市交響楽団ほか、ベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、ワシントン・ナショナル・オペラ管弦楽団、ソフィア・オペラ管弦楽団、シチリアのテアトロ・マッシモ管弦楽団で指揮をしている。

ニューヨーク・シティ・バレエ、ライン・バレエ、ロイヤル・フランダース・バレエ、オランダ国立バレエ、オーストラリア・バレエのゲスト指揮者を務めている。97年、英国王立音楽院のアソシエイトに選ばれた。新国立劇場では、『アラジン』『カルミナ・ブラーナ』『ガラントウリーズ』『火の鳥』『シンフォニー・イン・C』『ペンギン・カフェ』『パゴダの王子』『ホフマン物語』ほかを指揮している。「バレエ・アステラス」では今回が初登場となる。

管弦楽：東京オーケストラ MIRAI

Tokyo Orchestra MIRAI



©Susumu Yoshioka

2015年4月、ジャンルを問わない演奏活動を通じてオーケストラの魅力幅広く知ってもらいたいという思いから設立。国内外で活躍する実力派の演奏家たちで編成を組み、オペラ、バレエ、歌手との共演や、劇伴音楽、レコーディング、ワークショップ、式典など、各シーンに適した演奏を提供し、各方面から高評価を得てきた。

一人一人の演奏家たちが織りなす熱い情熱と、聴衆に喜びをもたらす確かなスキルを原動力に、“MIRAI”の名の通り、音楽の世界に新たな“未来”を切り開くべく、今後も演奏活動の輪を広げていく。